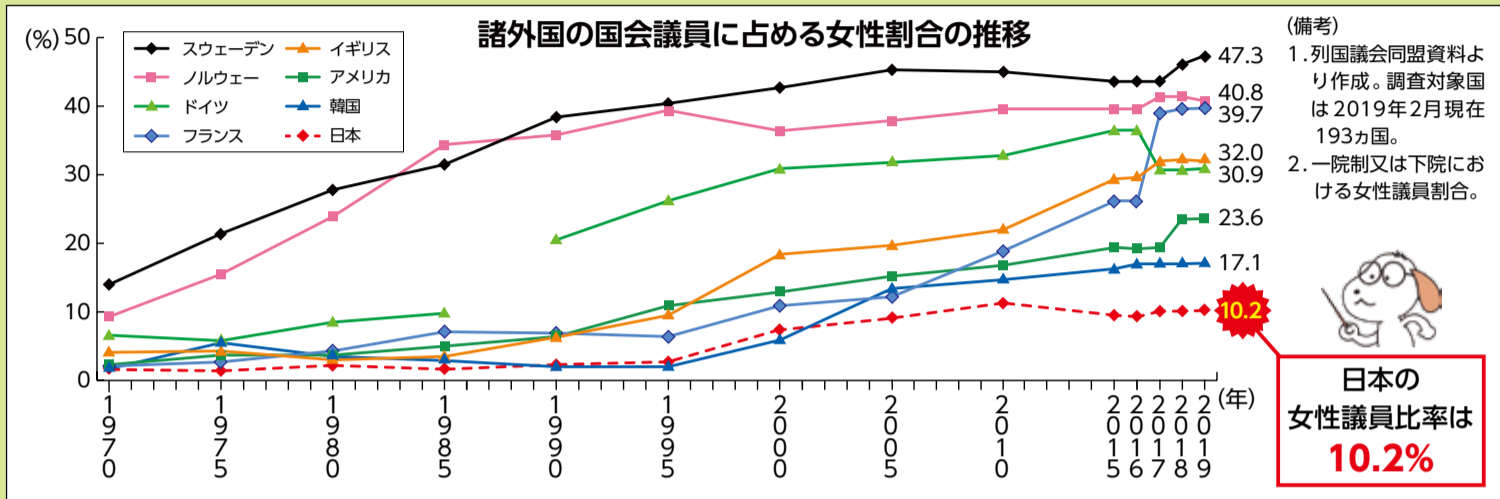




和光市男女共同参画推進係「わこうさん」

あなたの心のふたを開けて、思いを解き放ち、その思いを自分らしく奏でてほしい…。そんな願いから「おるご〜る」と名づけられました。

政治も「男女共同参画」！～あなたの参加で暮らしが変わる～



出典:内閣府男女共同参画局「共同参画」2019年6月号

女性の政治への参加を促す法律が制定されたことを知っていますか

日本の男女平等の度合いは、これまでずっと世界の中で低い状況にあります。ランクを低くしている要因のうちの大きなものは、政治の分野です。

ちなみに、直近の2019年のデータによると、世界153か国を対象とした「世界男女格差指数(ジェンダー・ギャップ指数)」は、日本は121位(2018年は110位)と過去最低となりました。列国議会同盟(IPU)によると、国会議員数における女性議員比率(10.2%)は、193か国中、162位です。世界男女格差指数の順位を下げた理由は、他国では女性議員数が増加しましたが、日本では増加しなかったことによります。

このような状況下で、2018年5月に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」略して「政治分野における男女共同参画推進法」が公布・施行されています。

そこで、今回の「おるご〜る」は「女性と政治」をテーマとしました。



ニュージーランド議会で、議長が議員の生後3か月の赤ちゃんを抱っこしながら議事を進める一幕。



乳児と共に議場入りした緒方市議への対応を巡り、賛否の議論が広がった一幕。

緒方夕佳熊本市議会議員。東京外国語大学卒業後、アメリカの大学院で紛争分析・解決学部修士課程修了。NPO法人沖縄平和協力センター、国連開発計画イェメン事務所勤務を経て、現職。

「政治分野における男女共同参画推進法」の要旨

- 基本原則
国会や地方議会の選挙において、男女の候補者数の均等化を目指します。その際、「男女の個性と能力の発揮」及び「家庭生活との円滑かつ継続的な両立」への配慮をします。
- 責務等
 - ① 国及び地方公共団体は、必要な施策の策定・実施に努力する責務があります。
 - ② 政党その他の政治団体は、男女の候補者の数の目標を定める等、自主的な取り組みへの努力をします。
- 基本的施策
実態調査及び情報収集、啓発活動、環境整備、人材育成等を推進します。



なぜ女性議員が必要?

女性議員が少ないと、どんな問題があるの?

男性が9割を占める議会では、女性たちの抱えている問題がなかなか届きにくいですね。



女性議員が増えると、どういったメリットがあるの?

女性議員が増えると、女性の声が反映されやすくなります。男女を問わず、仕事と家庭の両立を優先しやすい社会になる、働き方の見直しが進む、といったことに影響がでてくるでしょう。また、多様な世代、背景を持つ議員が増えると、政策がバランスよく進みます。



日本では、リーダーシップを発揮すべき分野での女性の評価がまだまだ低いですね。

「女性政治家」を増やすと、政治に不向きな人まで当選することになるのでは?

政治の知識や能力はあっても、昔からの役割分担意識から、自由に立候補できない女性が多いですね。女性を増やした方が議会全体の能力がアップすることが、様々な研究からも証明されています。

市区町村議会で「女性議員ゼロ」の議会が全体の約2割あるみたいだけど、和光市はどうかかな?

和光市議会は、18人中5人が女性議員で、割合は27.8%です。

クォータ制とは

quota(クォータ)は「割り当て」を意味し、クォータ制とは、政治システムにおける割り当て制度のことを言います。

民主主義を進めて行く上での最終的目標として、国民の性別構成を反映した政治が行われるよう、政策決定の場の男女の比率に偏りが無いようにすることです。具体的には、社会に残る男女の差別による弊害を解消していくために、積極的に格差を是正して、国や地方の議員候補者など人数を制度として割り当てる仕組みのことを言います。

発祥地のノルウェーから北欧の国々に普及し、今ではいくつもの国で様々な形で採り入れられています。

政治分野におけるクォータ制の種類

種類	内容	国の数	例
議席割当制	憲法又は法律のいずれかにより議席のうち一定数を女性とする制度	24か国	中国、タンザニアなど
候補者クォータ制	議員の候補者名簿の一定割合を女性が占めるようにすることを憲法又は法律のいずれにより定める制度	52か国	フランス、アンゴラなど
政党による自発的なクォータ制	政党が党の規則等により、議員候補者の一定割合を女性とすることを定める制度	55か国	ドイツ、エチオピアなど

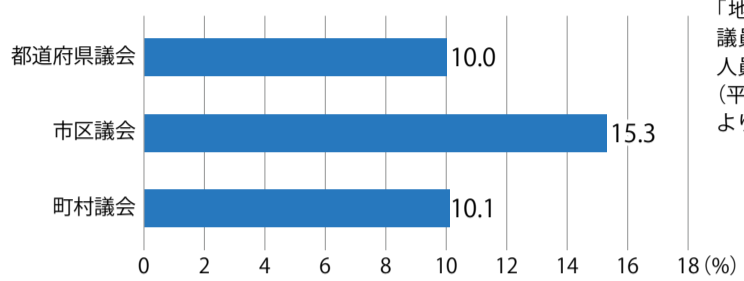
参考：内閣府男女共同参画局「諸外国における政治分野における女性の参画に関する調査研究報告書」
参考資料「地域別・諸外国の国会議員に占める女性の割合とクォータ制の取組」

地方議会における女性議員“ゼロ”の議会は2割

毎日の暮らしと政治や行政の仕組みは密接に関わっており、住民に身近な問題を議論する地方議会において女性議員が少ないことは、私たちの暮らしにも確実に影響があると言われています。

地方議会における女性議員比率は、都道府県議会は10.0%、市区議会は15.3%、町村議会は10.1%です。市区町村議会における、女性議員ゼロの議会数は340あり、女性議員ゼロの議会比率は19.5%となっています。

女性議員比率



参照：総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調べ(平成30年12月31日現在)より集計」



女性の政治への進出を阻むハードル

女性の進出が遅れている日本の政治も、海外のように女性候補者の発掘と育成に真剣に取り組むべきだと言われています。

意欲と能力がある女性の人材は、地域に必ずいます。さまざまな視点や経歴を持つ候補者が増えれば、投票する選択肢が広がります。

政治の男女共同参画を進めるためには

女性の政治への参加を促し、政治の男女共同参画を進めるためには、日本の現状からするとまずは「参加しやすい環境づくり」が大切です。

そのためには、市民一人ひとりが政治に関心を持ち、主権者としての意識を高め、政治家や政党はもとより、国や地方自治体、地域や職場、そして家族、個人がそれぞれの立場から、協力し合うことが必要です。

女性が参加しやすくするためには、固定的性別役割分担の見直しについて話し合うことも大切です。

今後は、「政治分野における男女共同参画推進法」がより活かされ、参加しやすい環境が整備されることを期待します。

暮らしと政治はつながっています。多様な人たちで構成されている社会の課題を政策に反映するためにも、まずは選挙に行くことから始めてみませんか。

6つのハードルを解消しましょう

女性が立候補し当選するには、6つの壁を乗り越える必要があります。

- 自己イメージ** 女性は自信を持ちにくく、自己評価が低い傾向にあるため、「自分にはまだ経験が足りない」と、出馬を断ることが多いと言われています。
- 家族** 「政治は男性がやるもの」という根強い性別役割分担の意識があるため、女性は家族の支援を得られにくいです。女性は、男性に比べ、家事育児や介護の担い手になりやすく、時間もお金もありません。立候補しようとする自分や夫の家族・親族から反対されがちです。
- 政党** 政党の候補者選任を決定している者は男性の場合が多く、男性先行で候補者を選びがちです。しかも、女性が立候補したいと思っても、男性の現職が多く、なかなか選挙区が空かない現状もあります。
- 選挙の文化** 議員は地元の支持を得るため、年間を通じて地域のお祭りや運動会、新年会などの行事に顔を出し、支援団体への挨拶回りが欠かせません。家事や育児、介護などを抱えている人にとっては過酷な状況となっています。
- 選挙運動** 女性候補者は、髪型や服装、化粧などの容姿が特に重視される傾向にあり、問題になります。有権者からの「一票入れてほしいなら」と見返りを要求されたりする、「票ハラスメント」を受けやすい傾向にあります。
- プライバシーに関する性差別** 女性候補者は「結婚しろ」「子ども産め」、子どもがいれば「家庭を大切にしろ」といったメッセージを投げかけられたりしますが、男性は私生活に関して批判的な目にさらされることはほとんどありません。



編集後記

◎和光市男女共同参画アドバイザー

- 政治への無関心や男女の偏りをなくしてこそ、未来が拓かれると思いました。(西山千恵子〈青山学院大学、慶應義塾大学、東京国際大学非常勤講師〉)

◎男女共同参画わこうプラン推進委員(五十音順)

- 「これからの日本が世界で生き延びていくためには、女性の進出が必要だ」と思いました。(大河内茂美)
- 政治が私たちの生活に関わっている身近なものであることを再確認しました。(中古賀ゆき)

◎イラスト協力 中古賀 ゆき

■おるご〜へのご意見・ご感想等ありましたら、総務人権課までお寄せください。

☎ 424-9094 ☎ 464-1234 ✉ a0400@city.wako.lg.jp



令和2年度 男女共同参画 わこうプラン推進委員を募集します!

募集期間：4月3日(金)まで

毎月1回程度(計7回)、会議を開催して、和光市男女共同参画情報紙『おるご〜』の作成に向けて話し合いをし、情報紙を作成していきます。男女共同参画について、一緒に考えてみませんか。アットホームな雰囲気で行われています。ご興味のある方、ぜひ、ご連絡ください!